

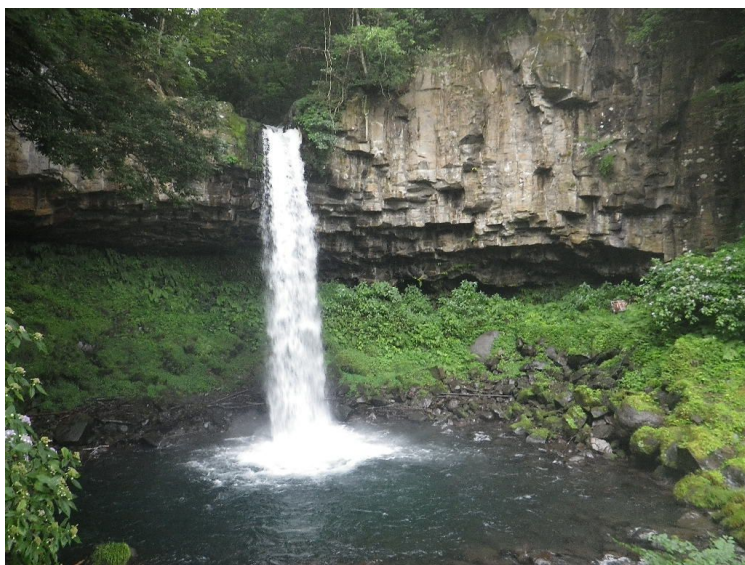
～～第7743回～～

「夏の祭典」合同キャンプ

～H27. 8. 22-23～

今年の合同キャンプは東部地区が担当で、早くから中伊豆の「萬城の滝キャンプ場」ということが決まっていた。日にちも最終の土日を避けて1週前で開催した。最近の伊豆はアクセスも新東名や伊豆縦貫道の整備により良くなった。12:30の受付開始でテント設営の間に理事会を開催。各支部の山行発表会は絶景の写真が並ぶ。説明も熱いが聴講者も残暑が厳しく暑い。そして食事が始まる。18:30からキャンプファイヤー、天城連峰太鼓。担当副会長のついでで特別出演していただいたこの日本一の天城連峰太鼓はまったく素晴らしい。腰の痛いのも忘れて聞き入ってしまった。その後、交流会の宴会で夜はふけていった。翌日は6:30のラジオ体操で始まる。朝食後は全員でのハイキングが予定されている。小雨がぱらついて心配したが、テントの撤収、ゴミ出しを終え9時に集合したときには雨は上がっていた。地元の沼津支部を先頭にキャンプ場から地藏堂川に沿った車道を南下。これが結構な登りで、暑さも加わりこたえる。ワサビ田から時折涼風が吹き抜け生き返る。コビサワラ原生林入口まで2.8kmと標識にあった。地藏堂川の支流でコビサワラ川という沢にかかった崩れそうな橋を渡ってスギ・ヒノキの植林地に入る。鹿除けのネットが張ってあるが、あまり人は入山していないようだ。30分ほど登るとコビサワラ原生林の看板のあるところに着く。見渡すと植生が変わっていて、確かに鬱蒼とした原生林の様相をしている。ここから先はロープで保護されている。巨木には名前のプレートもついている。ヒメシャラの大木やモミの巨樹に圧倒されながら1周した。途中展望台の看板があったが、営林局の植樹により展望がなくなったと某副会長が言っていた。たっぷりとグリーンシャワーを浴びて引き返す。12時にキャンプ場入口で閉会式を行い合同キャンプは無事に終了した。来年は静岡地区で行う予定。

静岡葵 oh!



萬城の滝



天城連峰太鼓



コビサワラ原生林